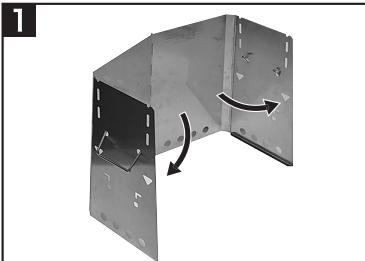


この度はUNIFLAME製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。安全に正しくご使用していただくために、ご使用の前に必ずこの取扱説明書をお読みください。また読み終わったら取扱説明書を保管してください。

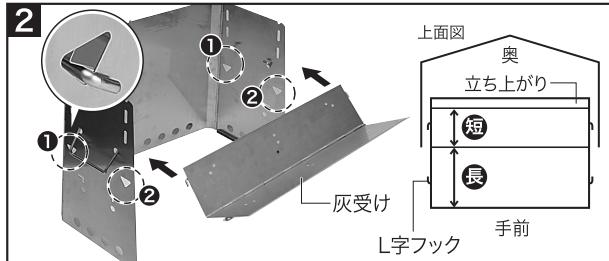
## 組み立て方法

## △ケガに注意

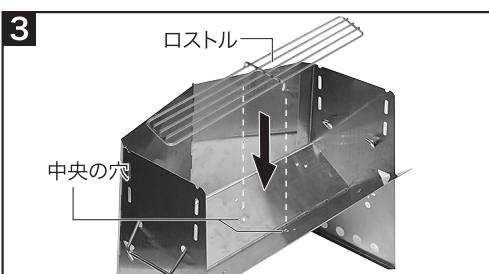
組み立てや片付けの際に、手や指をすき間にはさまないように十分注意してください。



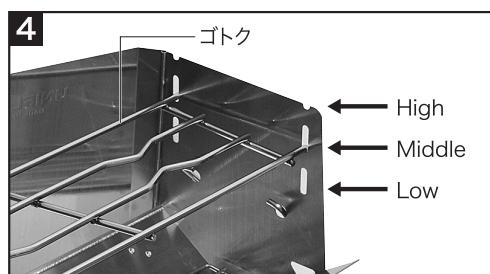
本体を広げます。



灰受けのL字フックを本体の△穴にはめ込みます。灰受けの向きは、立ち上がりのある奥行きの短い面を奥にして取り付けます(右上の上面図イラスト参照)。L字フックは奥から①、②の順にはめ込んでください。



灰受け中央の穴にロストルをセットします。



ゴトクをお好みの高さにセットしてください。

## △注意

## 分散耐荷重

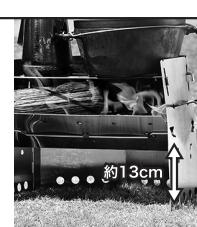
**約10kg**

耐荷重を超える物を載せないでください。

## △注意

炭床と地面は約13cmの空間があります。使用する燃料(薪や炭)や使用時間、その時の風により地面へのダメージが違いますので、確認しながらご使用ください。

本体を移動する際はやけど等に十分ご注意ください。

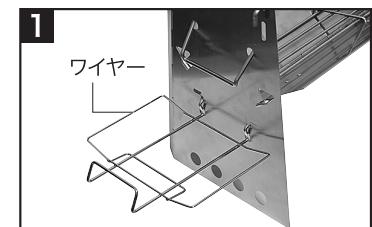


## △ご使用上の注意

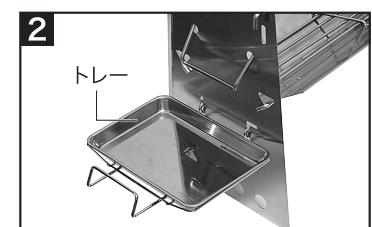
- 本製品は薪や炭を使って調理や焚き火をするグリルです。それ以外の用途に使用しないでください。
- 本製品は屋外専用です。狭い空間や換気の悪い場所(テント・スクリーンテント内)でのご使用は、酸欠や一酸化炭素中毒事故または火災の危険があります。
- 組み立てや片付けの際に、手や指をすき間にはさまないように十分注意してください。
- 火気の使用や取扱いが禁止されている場所では使用しないでください。
- 使用する前にガタツキや変形、破損等がないか確認してから使用してください。
- 周囲に燃えやすい物や危険物がないか確認してから使用してください。
- 転倒の恐れない平坦な場所でご使用ください。
- 使用中または使用直後は熱くなっている場合があります。やけどに注意して使用してください。
- 本製品を使用する際または薪や炭を追加する際はグローブやタングを使用してください。
- 製品の上に乗ったり、座ったり、耐荷重以上の重量物を置かないでください。製品が変形・破損し、ケガをする原因となります。
- 使用中は製品のそばを離れないでください。
- 本体から薪や炭が飛び出したまま使用しないでください。地面や芝生等を傷めたり、やけどや火災の危険があります。
- 燃料や着火剤としてガソリンや灯油、アルコール等の液体燃料や危険物は使用しないでください。
- 燃料の種類によっては火の粉が飛び散る場合があります。風の強い日は特にご注意ください。
- 調理をする際は調理器具をゴトクにのせ、安定している状態で使用してください。
- 使用後は水をかける等の急冷却をしないでください。変形する恐れがあります。自然に冷めるように放置してください。
- 本製品は使用により変形・変色します。
- 使用後は汚れやこげつき等をよく洗い、乾いた布等で水気をよく拭いて乾燥させてください。
- 水気や汚れが付着したままや、異種金属と接触させたまま放置しないでください。また湿気の多い場所で保管しないでください。サビの発生原因となります。
- 使用後は燃料を燃やし切り、完全に冷めてから収納してください。燃えている途中で水をかけると、急激な冷却により変形、及び耐久性が落ちることがあります。

## ユニセラサイドトレーの取り付け方法

ユニセラサイドトレーは薪グリルの別売オプション(No.615188)です。



ワイヤーを本体側面の穴に取り付けてください。両サイドに設置可能です。



ワイヤーの上にトレーを置いてください。ユニセラサイドトレー: 分散耐荷重 約1kg 耐荷重を超える物を載せないでください。

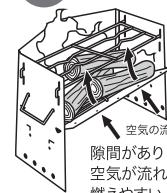
使用中または使用直後は熱くなっている場合があります。やけどに注意して使用してください。

## ワンピースアンドバイス

## ■炎を操る

ただ薪を焚べても燃えません。薪同士がくっついていると空気が流れず燃えにくいで、隙間を開けて置いてください。

空気の流れを読みながら、燃料を調整して炎を操り、炎と料理をお楽しみください。



## ■湿っている薪は…

湿っている薪の場合は炭床の下に置いて乾燥させながらご使用ください。

